

## 2021年度 地下利用推進部会参加者 募集要項

### 1. 部会名称：地下利用推進部会

### 2. 部会概要

#### 2.1 目的

新しい地下利用の形態やニーズを探索しながら、参加企業の技術ポテンシャルの向上（参加者のスキルアップ）と他業種の技術者との交流による情報入手を図るもので、併せて、会員企業に資する受託事業等のテーマ発掘・提案を含めて地下開発利用の積極的な普及につなげることを目的とします。

また、会員企業に常にかかれた組織とし、参加目的の多様化に沿うものとして可能な限り会員企業が参加希望対象を見つけやすい編成とします。

#### 2.2 活動内容

- 1) 概念構築や現状調査等の自主研究活動（ワーキング活動）
- 2) 活動経緯と研究成果に対する報告書の作成（毎年）
- 3) 受託事業を含むセンター活動テーマの提案推進（随時）

#### 2.3 活動期間

2021年4月～2023年3月

#### 2.4 活動予定

- 部会開催：2ヶ月に1回程度  
国内調査：1年に1回程度とし、調査・ヒアリング等の実施

#### 2.5 費用負担

活動に伴う費用は、参加者の負担とします。

但し、報告書印刷費用、配布、講師謝礼金、茶代、会議室借用費（当協会会議室が使用できない場合）等の諸経費は、協会負担とします。

### 3. 組織及び役割

4つの部会で構成し、その構成は下記のとおりとします。

- ・ 部会長、副部会長、事務局を1名ずつ置きます。
- ・ 必要に応じて作業グループ（ワーキング）を編成します。
- ・ 部会の企画、運営、各部会間の調整（通年）及び将来の活動方向の提案等を行うため、幹事会を設けます。幹事会メンバーは各部の部会長と副部会長、事務局より構成します。

### 4. 活動内容

各部会は新たな雇用、新たなビジネスを生み出す新規・成長分野を狙い、参加目的により所属する部会を選択していただきます。

実際の部会名称、調査研究活動テーマの設定および活動内容は、各部会で委員決定後に検討します。

#### <主テーマ>

##### 「ポストコロナの環境変化を考慮した地下インフラ再構築の調査研究」

本調査研究事業では、地下空間の新規開発、再開発による継続的な機械工業、建設産業の振興に寄与することを目的に、ポストコロナ時代の環境変化を考慮した地下インフラ再構築に関する調査研究を行う。

具体的には「SDGsの実現とニューノーマルへの移行に対応した、多様な空間利用のあり方」「多様なハザードを想定した安全性とサステナビリティを備えた地下インフラの機能」「自動運転、MaaS等、新たなモビリティの適用に対応した、地下インフラシステム」「社会システムと環境の変化を踏まえた、多様な地下インフラ再構築の技術」に着目した4つのテーマを設け、地下利用推進部会の中で調査研究を実施し、問題提起・提案を行う。

#### 第1部会 SDGsの実現とニューノーマルへの移行に対応した、多様な空間利用のあり方に関する調査研究

SDGsのゴールを基本認識した上で、ポストコロナ時代の環境変化による、感染症対策やリモートワーク普及などニューノーマルへの移行を捉えた多様な空間の活用手法、利用方法についての調査研究を行う。

#### 第2部会 多様なハザードを想定した安全性とサステナビリティを備えた、地下インフラの機能に関する調査研究

自然災害やパンデミックを含めた都市が遭遇する様々なハザードに対して、環境制御が有利と考えられる地下インフラ機能の高付加価値化についての調査研究を行う。

#### 第3部会 自動運転、MaaS等、新たなモビリティの適用に対応した、地下のインフラシステムに関する調査研究

新たなモビリティの普及に対応した最適な地下空間の条件を抽出し、この条件の地下空間を早期にローコストで実現できる、リストラクチャリングやモジュール化を含めたインフラシステムに関する調査研究を行う。

#### 第4部会 社会システムと環境の変化を踏まえた、多様な地下インフラ再構築の技術に関する調査研究

都市域の多様な地下インフラにおけるハザードの影響や新たなモビリティへの対応を考慮に入れ、また維持管理や他の都市域への展開が容易な規格化等による地下インフラ再構築の可能性について考察し、その建設技術に関する調査研究を行う。

#### 5. 応募条件

- ・会員企業に所属する人で、実際に部会および作業部会に積極的に参加できる人
- ・複数部会への参加は可能です。(但し、同人の複数の部会参加はできません)

## 6. 募集期限

2021年4月23日（金）まで

申込用紙にご記入・押印のうえ、E-mailにて送信いただき、本書は下記宛に郵送願います。  
なお、不参加の場合もメールのみ送信をお願いいたします。

・返信先メールアドレス： [gec-suishin@enaa.or.jp](mailto:gec-suishin@enaa.or.jp)

・本書郵送先： 〒105-0001 港区虎ノ門 3-18-19 UD 神谷町ビル 10 階  
一般財団法人エンジニアリング協会  
地下開発利用研究センター 中村 裕己 宛

## 7. 及び今後のスケジュール

部会編成：5月上旬（予定）

発 足：6月初旬（予定）

## 8. 問い合わせ

本件に関しましてのお問い合わせは、下記へお願い致します。

地下開発利用研究センター 技術開発部

担当部長 齋藤 俊哉

電話：03-5405-7203 F A X：03-5405-8201

E-mail：saito.toshiya@enaa.or.jp

以上